7　その他経営の健全化に必要な事項
・業界と一体となり処理頭数維持・増加に取り組む
・施設整備の計画的実施
・慢性的な赤字体質から脱却できない場合は，廃止も視野に入れて，あり方を検討

青森県　青森県新産業都市建設事業団　桔梗野工業用地造成事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因
・地盤沈下した用地に立地した企業からの買戻及び移転補償費用の増加
・借入金に係る支払利息の増加

2　計画期間
平成21年度から平成36年度まで16年間

3　経営の健全化の基本方針
委託団体である八戸市及び県から継続的に財政支援を受けながら、市川事業会計の剰余金の導入等、新規の債務解消の方策を実施することにより、残債務の早期解消、資金不足の改善を図る。

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・支払利息の抑制（市川事業会計の剰余金を平成21年度に５億６千７百万円、平成22年度に７百万円を長期無利子借入）
・債務の解消（平成22年度から八戸市から２億円の財政支援を受ける）
・剰余金の繰入（平成36年度に市川事業会計の剰余金５億７千４百万円を繰入予定）

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算	26年度決算	27年度決算
他会計長期借入	0	567	7					
市の補助金受入			200	200	200	200	200	200
剰余金繰入								

28年度決算	29年度決算	30年度決算	31年度決算	32年度決算	33年度決算	34年度決算	35年度決算	36年度決算
	0	0						
200	200	200	200	200	200	200	200	200
								574

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：％）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算	26年度決算	27年度決算
資金不足比率	453.8	383.5	356.0	329.6	303.2	276.8	250.4	223.9

28年度決算	29年度決算	30年度決算	31年度決算	32年度決算	33年度決算	34年度決算	35年度決算	36年度決算
197.4	192.2	165.6	139.1	112.6	86.0	59.4	32.8	6.2

青森県　青森県新産業都市建設事業団　金矢工業用地造成事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因
造成用地の販売不振による借入金に係る支払利息の増加

2　計画期間
平成21年度から平成22年度まで２年間

3　経営の健全化の基本方針
委託団体である県と連携を図りながら、用地の販売促進とともに資金不足の解消を図る。

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・支払利息の抑制（平成21年度に臨海事業会計から剰余金４億８千４百万円を長期無利子借入）
（平成22年度に県から33億７千６百万円を長期無利子借入）
・債務の解消（平成21年度に県から２億３千百万円の補助金を受入）
（平成22年度に工業用地8,000㎡を販売）

5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算
他会計長期借入	3,000	3,484	3,376
県の補助金受入	0	231	0
土地売却収入	0	0	104

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：％）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算
資金不足比率	51.1	24.3	—

7　その他経営の健全化に必要な事項
分譲促進対策の強化

青森県　青森県新産業都市建設事業団　百石住宅用地造成事業会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因
・造成用地の販売不振による借入金に係る支払利息の増加
・軟弱地盤の処理に係る経費の増加

2　計画期間
平成21年度から平成30年度まで10年間

3　経営の健全化の基本方針
・委託団体であるおいらせ町及び県と連携を図りながら、分譲地の販売促進とともに資金不足の改善を図る。

4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・支払利息の抑制（平成21年度に百石事業会計から剰余金６億４千３百万円を長期無利子借入）
・債務の解消（毎年町の補助金１億円を受入）
（平成22年度から毎年２区画を販売予定）
（平成25年度に百石事業会計剰余金６億４千３百万円を繰入予定）